【表紙】

【提出書類】	**変更報告書 No.1**
【根拠条文】	**法第27条の25第1項**
【提出先】	**関東財務局長**
【氏名又は名称】	**カナメ・キャピタル・エルピー（Ｋａｎａｍｅ　Ｃａｐｉｔａｌ，Ｌ．Ｐ．）ＣＯＯ　Ｅｒｉｃ　Ｉｋａｕｎｉｋｓ**
【住所又は本店所在地】	**アメリカ合衆国、マサチューセッツ州02108、ボストン、ワシントンストリート201、ワンボストンプレイス　スイート2600**
【報告義務発生日】	**2026年11月18日**
【提出日】	**2026年11月26日**
【提出者及び共同保有者の総数（名）】	**1**
【提出形態】	**その他**
【変更報告書提出事由】	**・保有目的に変更が生じたため ・担保契約等重要な契約に変更が生じたため**

第１【発行者に関する事項】

発行者の名称	株式会社カワチ薬品
証券コード	2664
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東京

第２【提出者に関する事項】

１【提出者（大量保有者）／１】

（１）【提出者の概要】

①【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	外国法人
氏名又は名称	カナメ・キャピタル・エルピー（Ｋａｎａｍｅ　Ｃａｐｉｔａｌ，Ｌ．Ｐ．）
住所又は本店所在地	アメリカ合衆国、マサチューセッツ州02108、ボストン、ワシントンストリート201、ワンボストンプレイス　スイート2600
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

②【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

③【法人の場合】

設立年月日	2018年9月19日
代表者氏名	Eric Ikauniks
代表者役職	COO
事業内容	投資運用業

④【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	槙野　尚
電話番号	+1-617-221-3584

（２）【保有目的】

提出者は、発行者は同業他社と比べて企業価値及び株価の向上に対する姿勢が消極的であり、その背景には、創業家である河内家の関係者が発行済株式（自己株式を除く。）の40%以上を保有する構造があると考えている。提出者は、この状況の是正を目的として、2026年6月11日開催の発行者の第59回定時株主総会において、発行者の代表取締役社長である河内伸二氏の取締役解任等を求める株主提案を行った。また、提出者は、発行者に対して、独立した戦略検討委員会の設置、DOE（株主資本配当率）5%へのコミット、及び、関連当事者取引の独立的な検証等を求める資料を公表した（当該資料の内容は、下記ウェブサイト参照）。

https://www.businesswire.com/news/home/20260526427229/ja

提出者は、河内伸二氏には経営者としての適格性及びガバナンスに関する問題があると引き続き考えており、発行者との対話において、これらの問題を指摘した上で、その調査を要請している。併せて、提出者は、発行者に対して追加の自己株式取得又は増配の検討を要請している。提出者は、今後の対話の動向次第では、上記の状況及び問題を是正するため、以下の事項に係る株主提案、臨時株主総会の招集請求その他の重要提案行為等を行う予定がある。ただし、具体的な内容、時期及び条件は引き続き検討中である。

・配当方針の重要な変更
・増資・減資方針の重要な変更
・資本政策の方針の重要な変更
・多額の借財
・事業の全部又は一部の譲渡・譲受け・休止又は廃止
・重要な資産の処分又は取得
・株式交換・株式移転・会社分割・合併
・発行者以外の者による支配権の取得
・役員構成の重要な変更（役員の数又は任期に係る重要な変更を含む）
・代表取締役、代表執行役若しくは執行役員の選解任
・特定の個人の役員選任

また、提出者は、発行者の株式の市場株価が割安と判断される水準にとどまる場合、ポートフォリオ投資の一環として、今後3か月以内に発行済株式総数の5%超の普通株式を市場取引で追加取得する予定がある。ただし、具体的な判断基準、取得価格、数量及び時期は未定である。

（３）【重要提案行為等】

純投資及び状況に応じて重要提案行為等を行うこと。

（４）【上記提出者の保有株券等の内訳】

①【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号	法第27条の23 第3項第3号
株券又は投資証券等（株・口）	100		1,360,400	
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等（株・口）	A	-	H	O
新株予約権付社債券（株）	B	-	I	P
対象有価証券カバードワラント	C		J	Q
株券預託証券				
株券関連預託証券	D		K	R
株券信託受益証券				
株券関連信託受益証券	E		L	S
対象有価証券償還社債	F		M	T
他社株等転換株券	G		N	U

合計（株・口）	V	100	W		X	1,360,400	Y
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	Z						
共同保有者間で引渡請求権等の権利が存在するものとして控除する株券等の数	AA						
保有株券等の数（総数）（V+W+X+Y-Z-AA）	AB						1,360,500
株券、株券預託証券及び株券信託受益証券のうち保有潜在株券等の数に加算すべきものの数	AC						
保有潜在株券等の数（A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N+O+P+Q+R+S+T+U+AC）							

②【株券等保有割合】

発行済株式等総数（株・口）（2026年3月15日現在）	AD	24,583,420
提出者及び共同保有者の保有潜在株券等の数	AE	
保有潜在株券等のうち共同保有者間で引渡請求権等の権利が存在するものとして控除する潜在株券等の数	AF	
上記提出者の株券等保有割合（%）（AB/（AD+AE-AF）×100）		5.53
直前の報告書に記載された株券等保有割合（%）		5.01

（５）【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
2026年10月19日	株券	6,800	0.03	市場内	取得	
2026年10月20日	株券	5,300	0.02	市場内	取得	
2026年10月28日	株券	13,800	0.06	市場内	取得	
2026年10月29日	株券	35,000	0.14	市場内	取得	

（６）【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

・顧客保有分は顧客との間の投資一任契約に基づく
・信用取引保証金代用有価証券として立花証券に566,600株を提供

（７）【保有株券等の取得資金】

①【取得資金の内訳】

自己資金額（AG）（千円）	250
借入金額計（AH）（千円）	

その他金額計（AI）（千円）	**4,145,027**
上記（AI）の内訳	**顧客の資金による**
取得資金合計（千円）（AG+AH+AI）	**4,145,277**

②【借入金の内訳】

名称（支店名）	業種	代表者氏名	所在地	借入 目的	金額 （千円）

③【借入先の名称等】

名称（支店名）	代表者氏名	所在地